

新型リフレクトメータの開発

デザイン技術グループ 酒井 日出子

本研究では光ファイバの微小な障害点（断線箇所）が検知できる光コネクタ断線検出器（OCCR※）の開発を行いました。

※OCCR Optical Component Coherence Reflectometer

内容・特徴

光コネクタ製品は、断線発生直後や微小な断線であれば製品として使用が可能なることから、市場へ流出し、数年後に重大なシステム障害を起こすことが懸念されます。市場へ流出する前に内部断線の確認が必須です。

本研究は他社にはない微小な障害点（断線箇所）が検知できる機器の開発（ソフト）と、EMC対策に考慮したプロダクトデザイン（ハード）を融合させた共同研究開発製品です。



従来技術に比べての優位性

- ① 簡単操作でワンタッチ測定が可能
- ② 高速測定が可能（最短測定時間2.2秒～）
- ③ 微小断線も検知（反射レベル-85dB検出）

予想される効果・応用分野

- ① 高精度に断線を検知できるため大手通信業界からの受注が相次いでいます
- ② 類似製品は世界でもほとんどないため、海外からの問い合わせも多く寄せられています

提供できる支援方法

- 技術相談
- 共同研究
- オーダーメイド開発支援
- 実地技術支援
- 依頼試験
- 機器利用

活用した事業メニュー

技術相談/共同研究/実地技術支援/機器利用